

令和6年度第2回地域医療対策協議会 資料説明

長野県健康福祉部医師・看護人材確保対策課

協議の内容は、「①令和7年度医学生修学資金貸与医師の配置」及び「②令和7年度自治医科大学卒業医師の配置」についてです。

なお、医学生修学資金貸与医師の配置（案）については、令和6年12月に、県医師会長、信州大学医学部附属病院長、県で構成する「長野県医学生修学資金貸与医師配置調整会議」における検討を経た内容となっています。

① 医学生修学資金貸与医師の配置について

長野県医学生修学資金貸与者（医師）の状況

- ・これまでの総貸与者数は354名（返還者は除く）、現在貸与中は142名。
- ・これまでに義務を終えた者は58名、うち49名が県内で勤務（定着率84.5%）。

長野県医学生修学資金貸与医師の勤務状況と将来推計

- ・令和7年度に義務年限中の医学生修学資金貸与医師155名。うち、勤務区分に該当する68名の配置が今回の協議事項。
- ・令和8年度まで医学部臨時定員増が継続されることを加味した将来推計では、令和13年に義務年限中の医師が209名となる見込み。

令和7年度医学生修学資金貸与医師の配置のポイント

- ・医師少数区域及び医師少数スポットへの重点配置、キャリア形成への配慮等、ポイントに沿って配置を調整。

令和7年度修学資金貸与医師の配置（案）

- ・「令和7年度長野県医学生修学資金貸与医師の配置方針」に基づき、病院からの希望、本人の希望（全員と面談を実施して聴取）、信州大学医局と調整（68名中58名が医局所属）を踏まえた上で配置（案）を作成。

県内病院（公立・公的等）からの配置希望状況

- ・令和6年7月末を期限として希望調査を実施。
- ・内科全般、総合診療科、外科、整形外科、救急科については10を超える病院から希望あり。

② 令和7年度自治医科大学卒業医師の配置について

令和7年度自治医科大学卒業医師の配置（案）

- ・「自治医科大学卒業医師の配置等に関する基本方針」に基づき、病院からの希望、本人の希望（全員と面談を実施して聴取）を踏まえた上で案を作成。
- ・阿南病院の診療体制維持をはじめへき地医療の確保と向上がポイント。

自治医科大学卒業医師派遣希望状況

- ・令和6年7月末を期限として希望調査を実施。
- ・内科、総合診療科、整形外科、救急科の希望が多数あり。

① ② 共通

「長野県医師確保計画」に基づく、医師少数区域・スポットへの配置状況

- ・医療圏により増減はあるが、医師少数区域・スポットの合計配置者数は49名（前年比+4名）。
- ・配置対象者89名のうち半数以上を配置。